

JA ココカラ むすぼう、ひととひと
青森 広報誌

結び

musubi

新春特別号

(1月2月合併号)

2024 January & February

No.158

特集

農薬・化学肥料不使用を実践する
正解のない野菜づくりは挑戦の連続



謹

賀新年



代表理事組合長
長谷川 春樹

謹んで新年のご挨拶を申しあげます。

組合員・利用者の皆様には、健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申しあげます。

旧年中は当組合の事業運営に対しまして、深いご理解のもと、格別のご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスが五類に移行され、経済活動が活発になり、明るい見通しが見えてきました。国産農畜産物の消費もコロナの影響を受ける前の水準まで回復しつつあります。そうした中でロシアによるウクライナ侵攻は未だに続いており、世界的に小麦・トウモロコシ等を含む飼料価格の高騰は続いております。また、肥料の原料価格の高騰は落ち着いてきているものの依然として高値基調となつており、あらゆる生産資材の値上がりが続いている状況です。また、中東情勢の悪化によりガソリン・灯油などの燃料油価格の上昇が続き、秋の水稻の乾燥機に使用する灯油に対して減収対策として、特別災害資金の対応を行な

まいりました。

このような状況のなかで、農産物の作柄につきましては、水稻では田植え終了後の6～7月の高温の影響により、生育が大幅に進み、7月末で出穂が終了し、近年にない生育状況となりました。8月に入つても高温が進み、収穫時期が昨年よりも10日ほど早い収穫時期となりました。しかし高温障害による品質の低下が目立ち、一等米比率が80%台となりました。

野菜はトマト・ピーマンをはじめ高温障害の影響を受けました。特にトマトは落花等によつて厳しい作柄となり、大幅な収穫の減収となりました。

りんごは、開花前の4月の低温による結果不足やサビ果の被害が各地区で発生しました。また7～8月の高温と雨不足によつてりんごの肥大が鈍感になり、つがるを中心とした早生種は、日焼による障害果実が大量発生しました。王林・サンふじを中心には、褐斑病による落葉・鳥害を受け、大幅な減収となりました。

めているところです。また、収入保険へ加入して異常気象に耐える対応を整えていく運動も進めてまいります。

また自己改革については現在も進行中です。減損会計の厳格化、さらにはJA版早期警戒制度の改正等、農協経営の健全性が一層求められています。JAといたしましても、不採算事業の見直し・再編を図り、収益確保・コスト削減を図るとともに、労働生産性の向上に取り組んでまいります。

J A青森は、引き続き役職員一丸となつて農協運営に取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願い申しあげます。最後に、皆様のご健康とご多幸をお祈り申しあげ、ご挨拶とさせていただきます。

謹賀新年



代表理事組合長

長谷川春樹

代表理事専務（総務担当）

鹿内 克之

代表理事常務（信用担当）

田中 正輝

代表理事常務（経済担当）

齊藤 光朗

会長理事

雪田 徹

会長理事

佐々木 悟

会長理事

田中 裕子

会長理事

長谷川美智子

会長理事

倉本 義憲

会長理事

成田 貴吉

会長理事

千葉 慶三

会長理事

坂本 浩行

会長理事

川村 忠則

会長理事

木立 忠徳

会長理事

菊地 清昭

会長理事

山崎 優

会長理事

相坂 一成

会長理事

鎌田 鉄永

会長理事

石田 勝次

会長理事

長野 英雄

会長理事

八木 幸喜

会長理事

成田 真一

ほか職員一同

JA青森の2023年

講習会と反省会



水稻春季講習会を開催

県が作成する高密度播種育苗マニュアルの紹介や農政情報について確認し、インボイス制度に関する説明会も併せて開催しました。



ピーマン・きゅうり部会の講習会と反省会を開催

青森市で次年度の栽培に向けた講習会及び今年度の販売反省会を開催しました。生産者は講習会や情勢報告に熱心に耳を傾け、意見や質問を積極的にしていました。

イベント



4年ぶり 浪岡支店農協祭り

コロナ禍で4年ぶり、7回目となる農協祭りを開催しました。待ちわびたたくさんの組合員や地域住民にご参加いただきました。



お盆向け花の直売市

8月のお盆前、JA青森あすなろ営農センター倉庫で毎年恒例の花の直売市を開催し、今年も大盛況でした。



今年も大好評 JA春の苗祭り

蓬田地区と蟹田地区の2地区、2日間で苗祭りを開催しました。会場にはトマトやナス、スイカなど20品目以上の苗があり、大盛況でした。

地域貢献



あおもり桜マラソン協賛

新型コロナウイルス感染症対策が緩和され、全国からランナーが集まったあおもり桜マラソン。JA青森ではJA共済の地域貢献活動を利用して管内のりんごをPR。りんごとりんごジュースを配布し大会を盛り上げました。



DANCE × DAYCAMPに今年も協賛

青森市主催のダンスと食育の融合イベントに協賛し、JA青森は、新鮮な地元野菜を提供しました。



農業体験



沖館小学校 バケツ稻学習を体験

沖館小学校の5年生児童80名がバケツ稻に挑戦。JA青森の職員から作業の説明や補助を受けながら、バケツに苗を植える作業を行いました。



日本原燃新入社員の農業体験研修を受け入れ

青森市浪岡地区にて、日本原燃の新入社員の農業体験研修が行われました。研修に参加した新入社員は、「りんご農家が日々どのような作業を行っているのか実際に体験して知ることができた」と話し、業務に活かせる学びもあった様子でした。



蟹田小学校 田植え体験学習

5年生児童20名が、JA青森管内の水田で「田植え体験学習」を行いました。初めて田植えを体験した児童は、「転んじゃったけど、とても楽しかった」と感想を述べました。

農薬・化学肥料不使用を実践する正解のない野菜づくりは挑戦の連続

青森市奥内地区で多品目の野菜を栽培する、おだしま農園の小田島亜矢子さん。農薬・化学肥料不使用を実践する小田島さんの野菜づくりについて伺いました。

スーパーード・キクイモ 秋掘りの収穫作業

青森市油川にあるJA青森本店から蓬田村に向かって県道280号線を走ると、両サイドに田んぼが広がっています。今回取材させていただいた小田島亜矢子さんは、この奥内地区で多品目の野菜を栽培して3年目。取材に伺った11月中旬は雪が降る直前でしたが、秋掘りキクイモの収穫作業をしていました。掘り起こした土からていねいにキクイモを拾い上げていく小田島さん。ジャガイモやカボチャなど露地栽培の野菜に並んで植えられたキクイモは、まだ何畝も残っています。

キクイモ栽培は、この畑の持ち主だった小田島さんの義理の母がキクイモを植えたことがきっかけだそう。キクイモは春に種芋を植えると、夏には2メートルを越える背丈にまで伸びて菊のような黄色い花を咲かせます。11月にようやく収穫時期を迎える前に掘れるだけ掘つて、掘りきれなかつたものは翌春の雪解け後に収穫するそうです。「春掘りの方が甘くておいしいのですが、冬の間に結構ネズミなどの動物に食べられてしまふんですよ。キクイモは始めるのは簡単だけれど、収穫がとても大変。繁殖力が高いので、イモ一粒、茎や根でも畠に残すと、そこから育ってしまうんです」。掘つて畠の隅に捨てたはずの残渣からも育ってしまうというから驚きです。

安心安全なおいしい野菜をつくる
土づくりへのこだわり





収穫したばかりのキクイモ



収穫したばかりのキクイモ



おだしま農園は田んぼに囲まれている



「粒も残さないように掘るのが
大変」と小田島さん

畑の片隅に寄せておいた残渣から
も成長してしまう

小田島さんが手がける野菜はすべて、無農薬、化学肥料不使用で栽培しています。5年ほど前に化学物質過敏症の方に出会ったことがきっかけで食の安全に興味を持ち、試行錯誤しながら取り組んでいるそうです。「畑は毎年春に太陽熱消毒をしています。今年は自分で作った納豆菌と酵母菌、乳酸菌を土に入れてみたんですよ。来年はまた別なやり方で土づくりをしようと考えていて勉強中

栽培しました。そのなかにはビーツや四角豆など、青森市のスーパーではなかなか見かけることがない珍しい野菜もあります。「ビーツは『飲む血液』と呼ばれている美容にうれしい根菜です。ここ数年で青森市内にビーツのファンが増えたように感じますね。豆類は4種類ほど植えましたが、四角豆は特に豊作でした。ジャガイモも4種類くらい育てました。あまり知られていない野菜にもどんどん挑戦していく、うまく育つものは来年もりピート。そうやついたら、品種がどんどん増えていきました」。



収穫作業はスコップで手掘り

です」。おだしま農園の野菜は、他と比べて野菜の味が濃いと評判です。農業は答えを自分で見つけるしかない。だからこそ、この畑にどんなやり方が合うかは自分で試してみるしかないと言います。成功があれば失敗もありますが、その過程を小田島さんは楽しんでいます。

野菜を味わい、畑を楽しんで暮らす 身近な農園でありたい

現在小田島さんは、JA青森あすなろ直売センターをメインに野菜を販売



今年豊作だった四角豆



ビーツは赤いカブのようなかたち。茎まで赤い

しています。「SNSを見たお客様から『今日この野菜直売所にありますか?』と連絡をいただいたり、食べ方を教えていただきたりしています。畠仕事がしたいとお手伝いに来てくださる方もいて、ありがとうございます」。今後は畑での野菜の販売や収穫体験、収穫した野菜でBBQなど、畑を拠点に集い、楽しめるような企画を考えたいと話す小田島さん。安心安全なおいしい野菜を提供するおだしま農園のファンはこれからますます増えそうです。



PROFILE

おだしま農園 おだしまあやこ 小田島 亜矢子さん

会社員をしながら副業で農業を始め、2020年に専業農家として就農。おもにJAあすなろ直売所で野菜を販売している。

Instagram
「おだしま農園」
チェック!



JAの窓口紹介

就農を考えている方、働き手を求めている農家さんはぜひ一度ご相談ください。

あおもり就農サポートセンター

農業移住・新規就農を希望する方や、すでに新規就農者として営農に当っている農業者の窓口となり、情報提供や巡回指導等を行います。

TEL 017-752-6445 (青森市大字平新田字池上11-14)

無料職業紹介所

農業労働力の確保が必要なJA組合員と求職者(働き手)のマッチングを手助けしています。

TEL 0172-62-4111(代) (JA青森浪岡支店内)

キクイモはスーパーフード!

キクイモはヤーコンやアピオスと並ぶ世界三大健康野菜のひとつ。キクイモに含まれるイヌリンという成分が血糖値の上昇を抑え、高血圧予防に効果的です。また、腸内環境を整える効果もあります。

小田島さんに教えてもらったおいしい食べ方

小さい粒のキクイモは皮付きのまま素揚げにして、塩コショウだけでも十分美味しいですよ。生の状態で漬け物にしたり、ジャガイモと同じような使い方でお味噌汁の具にしたり、食べ方によって食感も変わるので、いろんな食べ方を試してみてくださいね!



12月の 事業 レポート

JA AOMORI



丹精込めて育て上げた 令和5年産りんごの 即売会開催

●とき／2023年12月2日(土)・3日(日)



贈答用りんごを購入する買い物客

JA青森りんご部りんご販売課は、羽田野菜集出荷施設でりんごの即売会を開催しました。青森市浪岡産のサンふじや王林などを、贈答用、家庭用で販売。午前9時の販売開始前から多くのお客さまが来場し、開場を待っていました。

JA青森りんご部りんご販売課は、羽田野菜集出荷施設でりんごの即売会を開催しました。青森市浪岡産のサンふじや王林などを、贈答用、家庭用で販売。午前9時の販売開始前から多くのお客さまが来場し、開場を待っていました。

令和5年度 次世代リーダー育成研修会 終了レポート発表会開催

●とき／2023年12月15日(金)



終了レポート発表会で発表した西塙博文主任

JA青森中央会は青森県農協会館にて、2023年度次世代リーダー育成研修会の終了レポート発表会を開催しました。次世代リーダー育成研修とは、東北6県の中央会主催による、JAの組織・事業・経営の改革を行い得る、次世代リーダーの育成を目的とした研修で、今年で14回目の開催です。

J A青森からは中央営農センター西塙博文主任が参加。研修で得た知識をもとにJAの課題を洗い出し、「JA再興の方策、負のスパイナルに歯止めをかける」というテーマで、終了レポートを発表しました。

JA青森中央会と青森県JA女性組織協議会は、青森市の青森県農協会館で令和5年度青森県家の光大会を開催しました。県内10か所のJAから約130人が参加し、普及・活用優良表彰や記事活用体験発表などを行いました。記事活用体験発表では、JA青森・JA相馬村・JA十和田おいらせの各女性部代表3人が発表。JA青森女性部南地域女性部の安田八重子さんが見事、最優秀賞に輝きました。

安田さんが部長を務める南地域女性部は冬の期間、家にこもりがちな高齢者が楽しく交流できる「りんごのつどい」を年3回実施。「家の光」の記事を積極的に活用し取り入れる一方で、先輩方から受け継いできたプログラムを取り入れ、活動していることを紹介しました。家の光の活用を通じた協同活動の成果が、高く評価されました。最優秀賞受賞、おめでとうございます。



最優秀賞に輝いた安田八重子さん

青森県家の光大会で 最優秀賞受賞

●とき／2023年12月5日(火)

12月の 事業報告	12/2,3 りんご即売会 12/25 女性部クリスマスケーキ作り 12/26 定例理事会 12/29 仕事納め・令和5年度職員認証試験合格者証書交付式
2・3月の 事業予定	未定

A 栄養素を落とさずに食べるには、生野菜をサラダで食べるのが良いとされています。野菜によっては加熱して食べることで栄養価が変わることもあります。野菜の栄養には、ビタミン、カロテン、カルシウム等さまざまな栄養成分があり、熱による栄養損失がポイントになります。熱に強い野菜は、緑黄色野菜であるニンジン、ピーマン、ほうれん草、ブロッコリー、カボチャなど。脂溶性ビタミンのため、油で料理をすると吸収率が高まると言われています。ジャガイモ、サツマイモ、カリフラワーも同様に熱に強く、栄養ねぎ、カリフラワーも同様に熱に強く、栄養損失は少ないと言われています。

熱に弱い栄養価の野菜は大根、カブ、レタス、きゅうり。これらは常温が良いとされており、サラダや漬物に適しています。

J A青森管内で生産されている野菜は、トマト、ミニトマト、ピーマン、きゅうり、ネギ、長芋、玉ねぎなど。栄養素が高く、東京や青森をはじめ、広範囲で出荷されています。その他、米・りんご・イチゴ・肉牛も生産されており、幅広いJA青森の農産品をご利用していただくことで栄養バランスが補えます。ぜひJA青森の農産物を食べてみてください。

Q 野菜の栄養素を落とさずに食べれる方法を教えて！（青森市 K 様）

教えて！JA青森
vol.23

農業に関すること、共済のこと、貯金・口座のこと…JAに関する疑問や質問ならなんでもお寄せください！

ハガキまたはFAXで、裏表紙右下の宛先までお寄せください。

第14回

JA秋まつりを開催しました。



10月28日(土)、羽白野菜集出荷施設で14回目のJA秋まつりを開催しました。当日は開催時間の1時間以上前からお客様で大行列でした。会場には20店舗以上の出店ブースが並び、野菜や果物などの農産物や加工品、種や鉢花、コーヒーなどの販売で賑わいました。

4年ぶりに飲食スペースが復活した今年はかけそばの販売を行い、たくさんのお客さまが新そばを味わいました。コロナ禍以前にも来場したことのあるご夫婦は「待っていました。また食べられて嬉しい。美味しかった」と話していました。また、出店ブースのなかでも青森市民のソウルフード『棒パン』コーナーは大人気で、昼前には完売してしまうほど。子どもから大人まで焼きあがるまで待ちきれない様子で、多くの方が棒パンづくりを楽しみました。

特別企画の来場者プレゼントは、JA共済地域貢献活動事業を利用して『あおもり海道そば(手打ちそば粉セット3人前)・あおもり海道そばロールケーキ(カット)』を先着500名様にプレゼント。久しぶりに笑顔が溢れた秋まつりでした。

ご協賛くださった、あおもり海道そばブランド推進協議会、東青の味加工産直ネットワークの皆さまのご協力ありがとうございました。

信用部より



教育ローン

変動金利 3.50%(保証料込)

入学金や学費、家賃まで幅広くご対応！

最大▲1.80% 年 1.70%~年 2.60%

お借入金額:10万円以上 700万円以内

ご融資期間:6か月以上 16年10か月以内(据置期間含む)

金利引下げ条件

各2ポイント ・給与振込口座指定 ・農産物販売代金受取口座指定 ・年金振込口座指定 ・JAカード契約

各1ポイント ・出資金(新規または増口) ・住宅ローンご利用中 ・生活ローンご利用中 ・JAネットバンク登録 ・公共料金口座振替契約【電気/電話/ガス/水道/NHK】 ・他金融機関からの借換申込 ・当JAホームページからお申込みの方

合計3ポイント以上

合計2ポイント

合計1ポイント

1.70%

2.10%

2.60%

①QRを読み取って



HPにアクセス！

②バナーから
お申込み！ジャックス取扱キット申し込み
教育ローン

*本商品はWEB完結型の商品ではございません。本申込など店頭でのお手続きが必要となります。*表示内容は2023年12月1日現在のものです。*JAのローン商品は農業者以外の方もご利用いただけます。*商品概要はホームページに掲載しているほか、店頭にも備え付けております。*店頭でご返済金額の試算を受け付けております。*各種ローンのお取り扱いに際しては、JAおよび保証会社(株式会社ジャックス)の審査がございます。審査の結果によっては、お客様のご希望に添えない場合がございますので、あらかじめご了承ください。

問い合わせ先:最寄りのJA青森各支店 または 信用部 017-763-2013

肩痛は早期受診を！

—早期治療で営農継続につなげよう—

JA全農あおもりは、弘前大学が行う肩腱板損傷（かたんばんそんしょう）のMRI研究を支援しています。

肩腱板損傷とは、肩関節の動きを安定化する役割を担っている4本の腱から成る腱板が傷み、痛みや可動域制限を伴う病気です。

超音波装置による研究では、肩腱板損傷の罹患者は全国で950万～1500万人と推定されています。特に肩を上げて農作業をすることが多いリンゴ生産者をはじめとする農業従事者が罹患しやすく、放置していると治療が困難になることから、早期治療が必要とされています。

この研究の一環として、2023年6月5日～18日の2週間、弘前市の岩木健康増進プロジェクト内検診において、筋組織の萎縮、関節軟骨の変形といった肩関節全体の観察を行えるMRI検査を約370人に実施しました。

弘前大学は2024年3月ごろまでに、肩腱板損傷の有病率を算出し、疾患関連因子（年齢・性別・職業・喫煙・飲酒など）との分析を行う予定です。

JA全農あおもりでは今後の研究結果を情報発信し、病気の認知向上と早期受診による営農継続に向けた取り組みを進めていくこととしています。



△調べて適切に処分！

低濃度PCB廃棄物

調査をお願いいたします。

事業所や倉庫などでPCBを使用したコンデンサー等が設置・保管されていないか点検し、発見した場合は、青森市廃棄物対策課(017-718-1086)にすぐにお問い合わせください。

◆低濃度PCBを使用した機器の判別方法

電気機器の銘板情報等から製造年や型式を確認し、メーカーに問い合わせるか、採油可能な機器はPCB濃度を測定してください。

PCBを使用した機器を処分期限までに処分しない場合、譲り渡し又は譲り受けた場合
3年以下の懲役もしくは1千万円以下の罰金、またはその両方が科せられる場合があります。

低濃度PCB廃棄物の処分期限
令和9年(2027年)3月31日まで
処分先：環境大臣認定の無害化処理認定業者等



環境省HP

連絡先：青森市廃棄物対策課 (☎017-718-1086)

キクイモの野菜チップ

(2人分) ●エネルギー 292kcal ●塩分0.5g ●調理時間30分

調理のポイント

火を通しておいしい食感の、キクイモのレシピを考えました。
ポテトチップスのような仕上がりをイメージしますが、どちらかと言えばごぼうチップや人参チップのような野菜チップです。
工夫次第でいろんな味に変化できます。

食物栄養学科2年

阿部 ゆいさん、泉館 雪乃さん、
飯田 真心さん、伊藤 瑞姫さん

材料(2人分)

キクイモ	200g (中5~6個)
揚げ油	適量
塩	2つまみ
<味変用>	
青のり	小1/2~1
ミルクチョコレート	1/2枚 (またはホワイトチョコレート)

作り方

- ①キクイモは皮ごと2mmの厚さほどにスライスし、5分ほど水にさらす。
- ②170°C程度に温めた揚げ油に、水気をよく切った①を入れ、焦げないように気をつけながら、水分が飛んでカリッとするまで揚げる。
- ③キッチンペーパーに載せて油を切りつつ、熱いうちに塩を振る。
- ④塩味がなんじんだら、半量はそのまま、残りの半量には青のりを振り入れて混ぜる。
- ⑤耐熱容器にチョコレートを割り入れ、ラップをして40秒ほど加熱する。
※溶けていないように見ても、ラップを取ってかき混ぜると溶けています！
- ⑥器に盛り付け、⑤のチョコを添える。

白菜のベーコン挟み焼き

(2人分) ●エネルギー 220kcal ●塩分1.1g ●調理時間30分

調理のポイント

簡単なレシピですが、葉の間から覗くベーコンが豪華さを演出します。
白菜の自然な旨味とベーコンのコクがマッチした料理です。



材料(2人分)

白菜	1/6玉
ベーコン	4枚
オリーブオイル	小2
塩	ひとつまみ
こしょう	少々
水	大1

作り方

- ①白菜は縦に半分に切り、芯をつけたまま1/3をくし切り状に切る。(1/6玉)
ベーコンは、3枚はそのまま、1枚は長さ1/2、幅1/2に4等分する。
- ②白菜の葉と葉の間にベーコンを挟む。
※外側は1枚のベーコン、上部は4等分のベーコンを挟む。
ベーコンは芯の近くからしっかり挟む。
- ③フライパンにオリーブオイルを入れて温め、②の側面(切り口の2面)を強火で焼いて、焼き色を付ける。
- ④焼き色が付いたら、上向きにして塩コショウをかけ、水を加えて蓋をする。
- ⑤弱火で茎の部分が柔らかくなるまでじっくり火を通す。
- ⑥柔らかくなったら蓋を取り、強火で残っている水分を飛ばす。
- ⑦器に盛り付ける。
※芯を付けたままの状態で、切り分けながら食べると食べやすい。

平館産焼干しスープが魅力のめんQ



1番人気の生姜の効いた味噌ラーメン



テイクアウト用のもつ煮込みと焼きそば



落ち着いた雰囲気の店内は、テーブル席のほかにカウンター席もある

青森市奥野にある「めん Q」は、2017 年秋にオープンしたお店です。店主の横内成継さんと妻の沙織さんの 2 人で営業しています。20 歳の頃「ラーメン屋さんを開きたい」という夢を抱いた成継さん。この夢を 45 歳の時に実現しました。お客様から「めん Q 行こう!」と言っていただけるように、分かりやすく言いやすい名前が良いという考えから、めん Q と名付けたそう。焼干しラーメンをメインに、餃子や焼きそばなど 20 種類ほどのメニューを提供するめん Q は、イートイン営業のほかにテイクアウトでも商品を提供しています。

めん Q が提供する全てのラーメンとつけ麺には平館産の焼干しからとる出汁が使用されていて、塩分濃度を抑え、出汁が美味しく感じられるスープに仕上げています。1 番人気の「生姜の効いた味噌ラーメン」は、生姜の効果で身体がぽかぽかに温まる一杯。当初は冬季限定メニューとして開発されたそうですが、お客様からの熱い要望でレギュラーメニューになりました。ラーメン好きが高じて、メニュー開発では自分の食べたい味を日々追求しているそうです。

「お子様時代に来てくれたお客様が、大人になっても思い出して来店してくれるようなお店を目指している」と話す横内さん。「熱いものは熱いうちに、冷たいものは冷たいうちに」「挨拶は元気に」という思いを大切にして営業しています。「食べても飽きのこない一杯を日々の目標として常に更新していきたい。そして、この小さなお店を長く続けていきたい。」成継さんのラーメン愛が詰まっためん Q で寒い冬もほっこり温まりましょう。



めんQ

青森市奥野4-14-23 TEL:017-764-6972
営業時間:月曜日~土曜日 10:30~17:00 (L.O)17:00 10:30~18:00 (テイクアウト)
日曜日 10:30~15:00 (L.O)14:30
定休日:祝日・月曜日 駐車場:5台

理事会 だより

定例理事会

日時：令和 5 年 11 月 29 日(水) 午後 1 時 30 分
場所：青森農業協同組合 営農経済本部 2 階大会議室

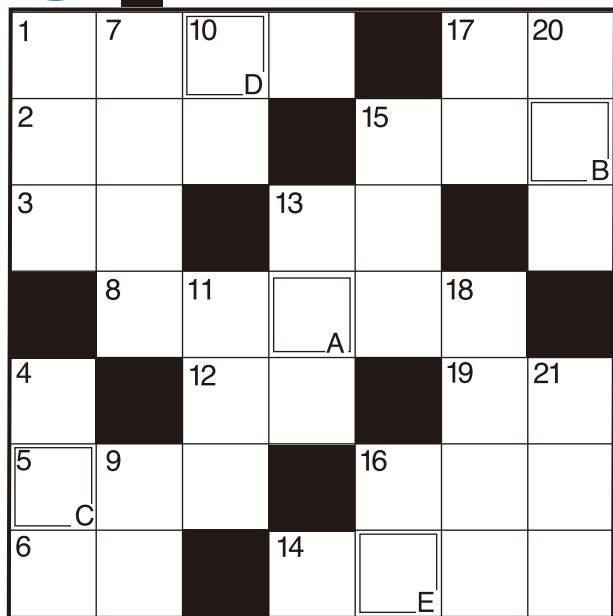
●提出議案

- 議案第 1 号 令和 5 年産りんご晩生種仮渡金について
- 議案第 2 号 役員賠償責任保険の継続加入について
- 議案第 3 号 マネー・ローンダーリング関連規程の一部変更について
- 議案第 4 号 令和 5 年度上半期監事監査回答について
- 議案第 5 号 理事との取引について
- 議案第 6 号 固定資産の取得について（羽白野菜集出荷センター）
- 議案第 7 号 固定資産の取得について（東部りんごセンター）



JA青森の概要

●正組合員数／6,771 名 ●准組合員数／6,163 名 ●出資金／2,142,780,000 円 ●役員数／22 名 ●職員数／181 名



→ ヨコのカギ

- 1 おせち料理にも使うニシンの卵巣の加工品
- 2 旅行前に—ブックを買った
- 3 俳人が名作を生み出した地に建てられていることも
- 5 北を向いたとき西になる方向
- 6 丁寧にいうとご飯です
- 8 横綱を先導して土俵に上がります
- 12 セイウチの口からによっきり
- 13 農地—、道路交通—
- 14 DNAが含まれる体の設計図。—操作
- 15 猫が中で丸くなっているかも
- 16 不要物を可燃、—、資源ごみに分別した
- 17 彼女は—を言わせずに彼を外に連れ出した
- 19 エレベーターの表示では「B」

クロスワードパズルの応募方法

新春特別号のプレゼント

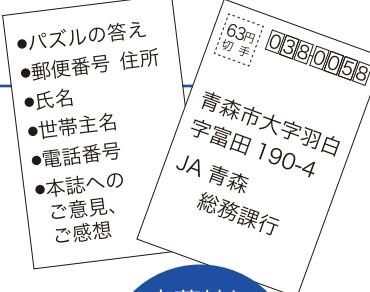
ツガルシャトー
お菓子の三松堂（青森市）
「焼きドーナツ6個入」



※当選発表は3月号

6名様

頂いた個人情報は「読者の声」「当選者の商品発送」のみ使用させていただきます。
ハガキ又はFAX.017-788-0281でご応募ください。



応募締切
2/6

↓ タテのカギ

- 1 大学入学共通テストの理科の科目の1つ
- 4 キウイやポンカンの生産量が日本一の県
- 7 エッセーともいいます
- 9 かつお節や昆布で取ります
- 10 ガラガラとうかいをして洗うもの
- 11 ゆでた麺をざるにあけて行います
- 13 大股の人は広めです
- 15 カメやカッパの背に付いています
- 16 —や硯を用意して書き初めをした
- 17 カラオケで楽しむもの
- 18 —の計は元旦にあり
- 20 旧暦1月の異称
- 21 見張ること。—カメラ

12月号の答え

A シ B ク C ラ D メ E ナン

11月号当選者

高橋 光輝さん、坂本 啓子さん
吉崎 きみ子さん、本田 由紀子さん
池内 竜子さん

11月号の景品
「アップル・ティーティーバッグ3P缶入」（コノハト茶葉店）

JA青森読者のひろば 読者の声

たくさんの投稿ありがとうございます！皆様の声、どんどんお聞かせください！

かぶのグラタン初めてです。いろいろなレシピが載ってるので、楽しみです。（青森市 木立 京子さん）
かぶは生で食べると、弱った胃や食べ過ぎ、胸だけに効果があり、煮物だと、胃腸を温め、冷えによる腹痛を予防すると言われています。学生さんが考案するアイデア溢れるレシピを、これからもお楽しみに！

農業をしている人達の色々な姿を知って、こんなに皆頑張っているんだなと感心します。（青森市 北山 裕子さん）

農家の頑張っている姿を見ると、自分も日々の仕事を頑張らないといけないなという気持ちになります。高齢化による農業人口の減少が問題となっている今、この広報誌を読んで、農業に興味を抱く人が増えてくれたらいいなと思っています。

久しぶりにクロスワードパズルに挑戦してみました。頭を使うことは、とても楽しいですね。来年も是非楽しみにしています。（青森市 横内 愛子さん）

クロスワードパズルは、思考力や推理力、連想力が鍛えられる、脳トレ効果のあるゲームです。マス目を埋めていくことを楽しみながら頭の回転も良くなり、一石二鳥ですよね！今後も JA 青森広報誌「結び」をご愛読下さいますようお願い申し上げます。



2月の広報誌発行はありません。
今後のスケジュールについては、下の表をご覧ください。

今後の広報発行・当選者発表スケジュール

年月	発行号	パズル当選者
令和5年12月	12月号	3月号で発表 (12名)
令和6年1月	新春特別号	
令和6年2月	なし	—
令和6年3月	3月号	5月号で発表

「農作業に関する質問」と「読者の声」あて先

〒038-0058 青森市大字羽白字富田190番地4
JA青森 総務課 行 FAXの場合 017-788-0281

「読者の声」大募集！

広報誌JA青森を読んでの感想、日頃感じていること、農業への熱い思いなどを、右記「広報誌JA青森」編集部宛てまでお送りください。

※皆様からいただいた「読者の声」は、広報誌に掲載させていただく可能性があります。お送りいただいた方は、応募者氏名のほか、ペンネームやイニシャル希望であればそちらもご記入ください。

Facebookやホームページでは、JA青森の最新情報が入手可能です。
右のQRコードを読み込むだけですので、是非お試しください！
Facebookのフォローや「いいね！」もお待ちしています♪



JA
青森
ホームページ

